

クレア海外調査から施策形成へ～東京都の事例から～

近年、グローバル化が進む中で、地方公共団体についても国際的視野を意識した政策づくりが重要となってきています。

このようなことから、クレアでは地方自治体等の活動を支援するため、世界7カ国にある海外事務所のネットワークを活用して事例調査を行い、国際社会共通の課題への各国の取り組み状況などを提供しています。

例えば、昨年度に東京都からの依頼により実施した「子供に対するライターの安全対策」に関する調査では、子供のライターによる火災事故を未然に防ぐことを目的とした、ライターの安全性を確保するためのチャイルドレジスタンス基準について、各国で行われている法規制の状況を調査しました。調査結果は、早速、都で設置している商品等安全対策協議会にて報告書として取りまとめられ、国の法律による規制の検討を国に提案、これを受けて国では今年中に政令を改正し、来夏にもチャイルドレジスタンス機能のない使い捨てライターの販売規制が実現することとなりました(詳細は[自治体国際化フォーラム9月号](#)にて紹介します)。

このように当協会が実施する調査結果はタイムリーな情報として活用できることから、各自治体の実際の施策に反映されたり、さまざまな課題解決への参考にも役立つなど、各関係者から大変好評をいただいているところです。

地方自治体等の関係者には、調査済み結果の提供もしておりますので、興味のあるご担当者様は随時ご相談ください。また、クレアではこのほかにも様々な調査を行っていますので、詳しく知りたい方は当協会ホームページ (<http://www.clair.or.jp/j/other/chousa.html>) をご覧ください。

【これまで実施した調査（平成 22 年 4 月～7 月）】

	件 名	対象国
1	パリ市における議会及び議会の委員会の種類及び開催日数について	フランス
2	諸外国の地方税収について	イギリス、スウェーデン、ドイツ、フランス、韓国
3	オーストラリアの年金制度等について	オーストラリア
4	海外主要国際空港における野外広告物の掲出状況について	アメリカ、イギリス、ドイツ、韓国
5	スウェーデン王国サンドヴィケン、エステマルの自治体概要等について	スウェーデン
6	世界各国（主要都市）における国会議員・地方議員の党議拘束	アメリカ、イギリス、フランス、韓国、ドイツ、オーストラリア
7	外国人に対する言語学習の機会を保障する仕組みについて	カナダ、ドイツ、フランス、オーストラリア
8	英国鉄道網の上下分離方式の現状について	イギリス
9	船舶からのし尿排出規制について	アメリカ、イギリス、ドイツ、フランス、シンガポール、中国、オーストラリア、ニュージーランド、韓国